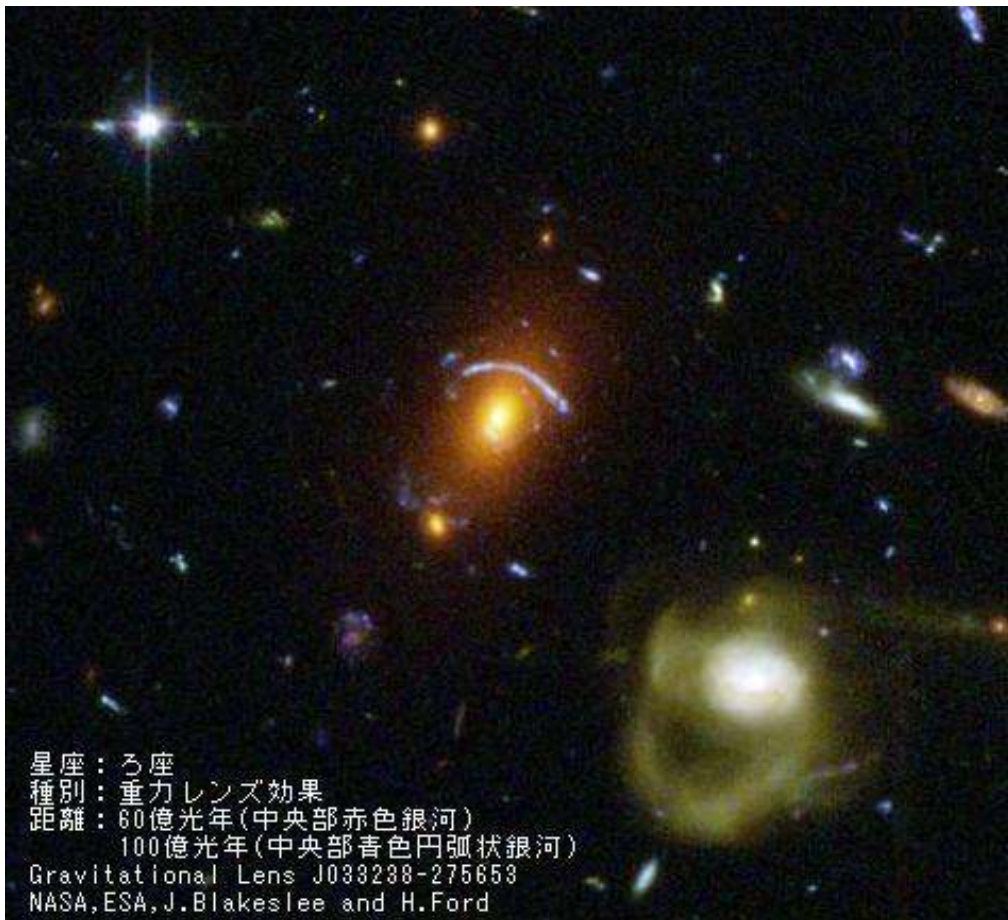


星をみせえ...

2009. Summer Vol.6



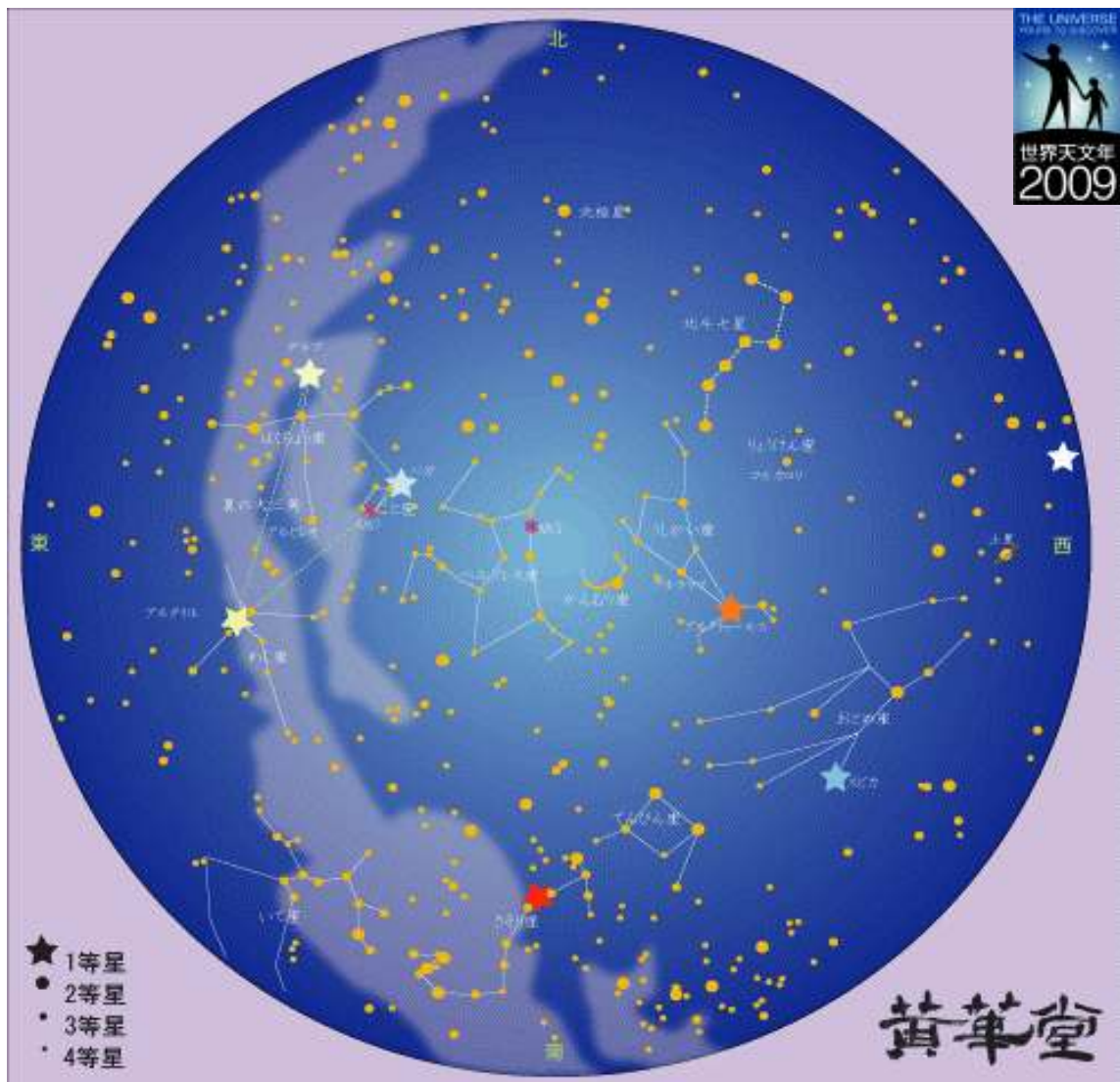
夜空で発見！不思議な錯覚？！

光は一般的にまっすぐ進むと知られていますが、銀河など重い物体の近くでは、なんと曲がって進んでいるように見えるのです！この現象はレンズの屈折と似ているため「重力レンズ効果」とよばれています。

写真の中央にある赤い銀河のまわりに青い弧が見えます。これは遠方にある青い銀河が、手前にある赤い銀河の近くを通過する際に、影響を受け引き伸ばされて見えた様子です。

本当の姿をねじ曲げる不思議な錯覚。広い宇宙ではたくさん見ることができます。

見上げてごらん 「夏の星空と星座」



春の間地平線近くに寝そべっていた天の川が、南の空から北の空まで続く様子が見られる季節になりました。東の空高くには、明るい星3つでできる夏の大きな三角、南の空には釣り針形に星が並んださそり座が輝いています。

7月下旬からは夏の流星群のシーズン。8月上旬まではみずがめ座流星群、やぎ座流星群、8月13日には三大流星群のひとつ「ペルセウス座流星群」も活動がピークです。

この夏、海など空の暗いところへ出かける機会があれば、ぜひ見てみてください☆

☆さそり座

南の空には、「S」字のカーブもしくは釣り針の形に星が並んだ、さそり座が輝きます。ギリシャ神話では、狩人オリオンを毒針で刺し殺した「さそり」だと言われています。心臓あたりの星「アンタレス」は赤く輝く一等星です。アンタレスとは、「火星と敵対するもの」という意味があります。

火星のような赤い色が、競い合っているように見えたのでしょうか。日本では、アンタレスのことを「赤星（あかほし）」と呼んだり、「酒酔い星」と呼んだりする地域があるようです。酒酔い星だなんて、日本人らしい茶目っ気あふれる呼び方だと思いませんか？

☆夏の大三角

東の空高くに見える明るい3つの星並びが夏の大三角です。「はくちょう座」のデネブ「こと座」のベガ、「わし座」のアルタイルを結ぶと大きな三角形を作ることができます。七夕伝説に登場するおり姫星がベガ、ひこ星がアルタイルです。この2つの星の間には、天の川が流れています。七夕は7月7日と梅雨の最中で、おり姫とひこ星はなかなか会えないのでは？と思われるかもしれません。しかし、本来の七夕は旧暦に祝われたもので、今年 は8月26日に当たります。天の川の下には月の船も輝き、七夕伝説の夜空を見ることができます。

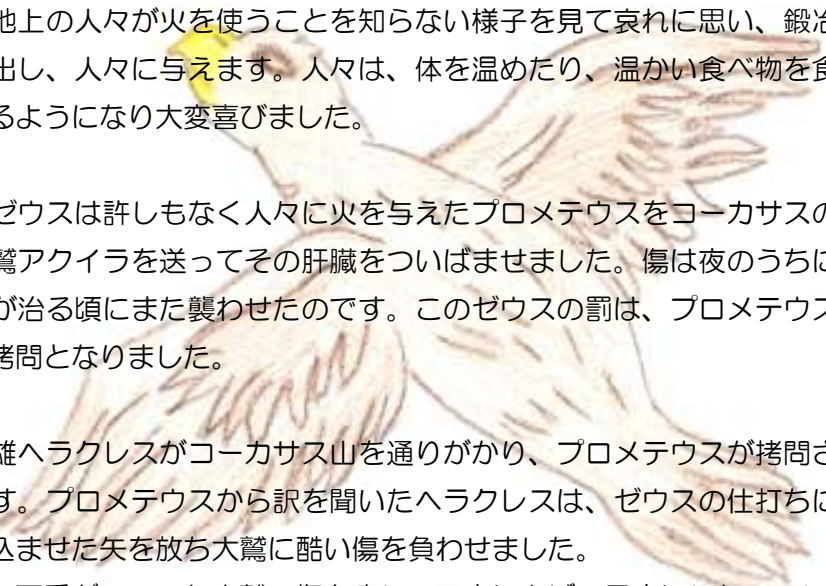
400文字のギリシャ神話 「わし座」～ゼウスの大鷲～

大神ゼウスには、巨神族タイタンの1人プロメテウスという相談役がいました。プロメテウスは、地上の人々が火を使うことを知らない様子を見て哀れに思い、鍛冶の神の下から火を盗み出し、人々に与えます。人々は、体を温めたり、温かい食べ物を食べたりすることができるようになり大変喜びました。

しかし、ゼウスは許しもなく人々に火を与えたプロメテウスをコーカサスの山腹に鎖でつなぎ、大鷲アクイラを送ってその肝臓をついばませました。傷は夜のうちに癒えましたが、その傷が治る頃にまた襲わせたのです。このゼウスの罰は、プロメテウスにとって終わりのない拷問となりました。

ある日、英雄ヘラクレスがコーカサス山を通りがかり、プロメテウスが拷問されているのを見つけます。プロメテウスから訳を聞いたヘラクレスは、ゼウスの仕打ちに腹を立て、猛毒を染み込ませた矢を放ち大鷲に酷い傷を負わせました。

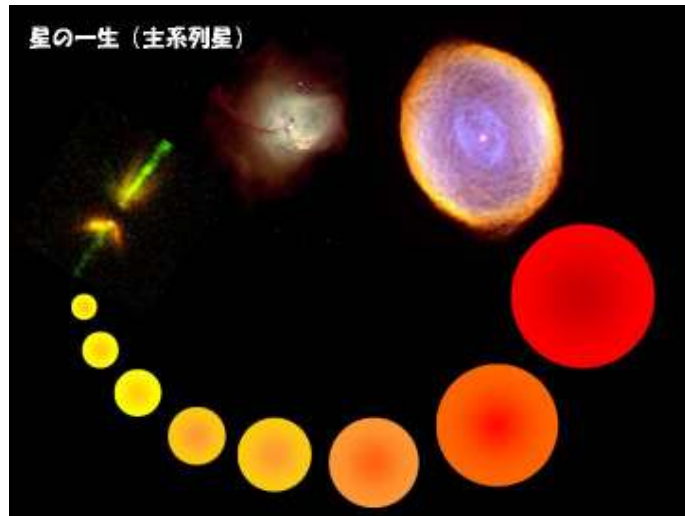
ゼウスは、可愛がっていた大鷲の傷を癒し、天空に上げて星座にしたのでした。



楽しい天文学入門 『宇宙は私たちのふるさと！？』

私たちの体は何ででき、何から生まれたのでしょうか？

私たちの体を細かく分けていくと、鉄や炭素といった元素になります。地球には多くの元素があり、それらが人間や植物、宝石やウイルスまでも作っています。しかし、誕生直後の宇宙にはほとんど水素しかありませんでした。では、地球にある多くの元素はどこで生まれたのでしょうか？



その秘密は夜空に輝く星が握っています。恒星は、水素がぶつかって他の元素を作る『核融合反応』で明るく輝いています。そして、寿命を終える時、作られた元素は宇宙空間に撒き散らされていきます。撒き散らされた元素から、再び新しい星が生まれるのです。

宇宙では星の生死が繰り返されています。地球は、初めから多くの元素を持って生まれました。地球や私たちの体は昔輝いていた恒星から生まれたのです！

宇宙の中での元素合成に迫る研究から私たちの起源が見えてきました。更なる研究に期待が高まります。

(石井 優子)

黄華堂からのお知らせ 「今後の活動予定」

新風館とのコラボレーション企画「Life on the Planet」も軌道に乗り始めました。今後の日程は7月5日(日)、8月13日(木)、9月26日(土)となっています。いずれも午後6時から中庭 Re-Cue ホールでトークとライブ、そして午後7時から観望会という流れになっています。詳細は黄華堂のWebでご確認ください。

また、9月5日(土)6日(日)には、京都・岡崎のみやこめっせで、「黄華堂親子うちゅう教室09」を実施します。工作教室、講演、プラネタリウムなど子どもたちを対象にした黄華堂主催のイベントです。ぜひお子さんといっしょにお越しください。

“子どもたちに本物の星空を！”をテーマに活動している星空ボランティアグループ

Mail : info@oukado.org HP : <http://www.oukado.org/>

Mixi : http://mixi.jp/view_community.pl?id=2816441

・・・あなたも黄華堂に参加しませんか？メールでご連絡ください。

黄華堂

